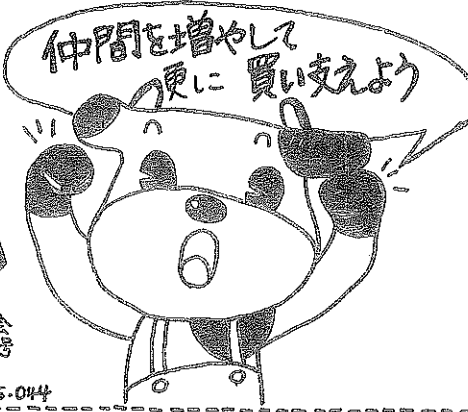


あいあいあい



生産者支援カンパのお誘い
 沿岸部を中心に、多くの生産者が被災し、苦境に立たされています。「食の自給と安全」は生産者の存在なくしてはあり得ません。生産者への見舞い支援のためカンパのご協力をお願いします。
 生産者支援カンパ申込番号 000701 / 10200円
 ポイントカンパ申込番号 222223 / 10500円
 (※注文書欄に申込番号、個数欄に口数を記入して下さい。インターネット注文も同じです。)

〈発行〉生活協同組合あいコープみやぎ理事会
 〒983-0055 仙台市青葉区日通3丁目4番17号
 TEL 022-284-7241 FAX 022-284-6973
 http://www.miyagi.coop 74-9144 0120-255-044

組合員活動に参加しましょう。 各委員会が動き始めました。

地区委員会

震災のため延期になっていました若林地区・宮城野地区合同企画「一緒に作ろう!布ナフキン」が、6月2日(木)日の出町センターにて開催されました。布ナフを4747縫いながらの座談会。布ナフワークショップをやっている高野理事を迎えて、女性ならではの悩み、「生理痛がひどくて...」「敏感肌のトラブル」「どうやって洗うの?」等、おきり解決。石けんや環境の事、さらに原発への不安や不満等、何でもさくばらんに話題も絶えず、良い意見交換、充実した時間を過ごしました。

このように震災後各地区委員会が動き始めました。あなたも地区企画に参加してみませんか? あいコープの食の安全・安心を感じ、子ども達の未来を大切にしたいヒントがたくさんつまっている委員会です。地区の企画や各委員会活動に興味のある方は是非お問い合わせ下さい。
 若林地区担当理事 高橋千佳

子ども達の未来のために 脱原発を進める委員会

名称 決まりました!! 第1回委員会 6/27(月) あいコープ 日の出町センター
 今年度の活動予定をお知らせいたします。

- ★ 放射線値を自主測定し、県や市町村、教育委員会、学校等に働きかけます。
- ★ 原発、放射能、エネルギー等について疑問や不安を話し合える場を作ります。
- ★ 本当の事を矢張り、私たちにできる事は何かを発信します。
- ★ 7月1日(金) エレコムさんだいで企画開催します。(詳細は後日配布のチラシをご覧ください。)

この夏、供給電力が通常より少ない事で世間は騒がしいですね。全然平気!な所を見せて、原発に依存しない未来の子ども達のための社会を作りましょう。
 担当理事 高野恵美子

石けん環境委員会

石けん環境委員会の今年の活動は、「化学物質」に頼らない生活をより強く進めています。3・11の震災で、仙台市の下水処理場は甚大な被害を受け、完全な稼働まで3年かかります。さらに被災地では海の底に溜っていた化学物質の汚泥が陸に上がり、被災者は肺炎に苦しんでいます。環境に負担をかけない、自然に還る石けんの良さを委員会を通して訴えていきたいと思っております。

担当理事 高崎かおり

Wa!わあ祭り実行委員会

今年のWa!わあ祭りは、組合員、生産者、職員の全員が特別な思いを持って取り組む活動になると思います。あいコープが設立されて30年たち、これからが本番という時に起きた地震。この地震で経験した事、あいコープが社会に対して示してきた正しい姿勢。これらに、生産者と組合員の思いを乗けていきたいと思っています。実行委員募集中!一緒にわあ祭りを盛り上げましょう。

担当理事 高崎かおり

お問い合わせ、お申込は フリーダイヤル 0120-255-044 門間まで

※ 石けん環境委員、Wa!わあ祭り実行委員は、地区委員であることが条件です。
 ※ 子ども達の未来のために 脱原発を進める委員会の募集チラシが6月13日(月)~14日(火)の間に各店舗に入ります。そのチラシでは申込下さい。

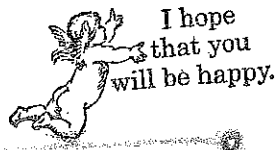
あいコープカレンダー

- 5/27現在の予定
- 6/13(月) 「原発事故と放射能汚染」問題座談会
 講師 田中優氏(核心7月号)
 会場: 仙台市青葉区日通 10:00-12:00
 (無料) 要申し込み
 - 6/21(火) あいコープ 日の出町センター } 講義説明会
 - 6/22(水) 仙台市体育館 } 10:00
 - 6/23(木) 情報アサガ(アエル5F) } ~12:00
 - 6/23(木) 岩沼市たけなほ集会所
 - 6/24(金) エレコムさんだいで
 - 7/1(金) 第一弾! ぶんぶんわあ in 泉
 第二弾! 脱原発を進める委員会企画
 『毎日の生活、どうしてる?』
 会場: エレコムさんだいで 10:00-12:00
 - 7/7(木) 総代会 会場: ハーネス仙台 9:45~
 - 7/30(日) Wa!わあ祭り 卸商センターサテライト

地区の予定

- 7/4(月) 青B地区
 鎌田(巧)畑さんとあひばりお茶会
 会場: エレパ-7仙台 調理室 10:00-12:00
- 7/5(金) しあわせい地区
 ぶんぶんわあ in しあわせい
 ヨガでリフレッシュ
 『お茶っこの飲まっちゃん会』
 会場: 日の出町センター 10:00-12:00

あいコーフが『今、できること』



7月10日のバランゴバナ生産者から被災地へ
7月10日のバランゴバナ生産者から、下記のメニューと共に支援物資のバナナが下へ届きました。石巻の炊き出しの時に(西沢)南三陸町の若林正の産産物などへお届けしました。

3月11日の地震と津波で被災地は皆にバランゴバナをお届けします。被災者の皆さんの厳しい状況を目撃し胸が痛みました。私たちにできることは、丹精こめて育てたバナナをお届けすることです。私たちは日本の消費者の皆さんにバランゴバナを買っていただくことで、貧困から立ち上がってくることを望みました。暮らしも少しづつよくなっています。日本の皆さんへの感謝として、今厳しい状況におかれている被災地の皆さんに、仲間98人が10本、30本、50本と持ち寄り、合わせて3トンほどのバナナをお届けします。私たちがのびやかな気持ちをお受け取り下さい。

炊き出しメニューは、うな丼! in 石巻

10月システムさんと毎週石巻で行なっている炊き出し。5月3週、4週のメニューはなんと「うな丼」! 「大陽のうなぎ蒲焼」でおなじみの、大陽養まん漁協さんから約3200食分が無償で提供され、1日800食で4日間、渡波農事センターなどでふるまいました。うな丼は大人気で、石巻の皆さんにたいへん喜んでいただけました。大陽養まん漁協さん、ありがとうございました!

あいごはんを食べよう

あいコーフは、今年度も『あいごらん』を核に、あいコーフの食材で食べるあいごはん運動を進めています。食事が基本! 免疫力アップのアイデアを、食育担当理事でまんま通信もおなじみ料理講師の工藤恭子理事にお聞きしました。

- Q. あいごはん5月2日に載っていた「安全なヨウ素で甲状腺の満タンになっていくばく放射能ヨウ素は吸い取りにくい」との記述で、昆布を使ったレシピが突如といくの組合員の問い合わせがあったのですが...。おまは下ごしらえからおしえて下さい。
- A. 昆布は、いろんな所で大活躍です。出汁を取る時は、少し大きめに切り水から入れて、煮立つ前に引き上げます。その後は刻んでおきます。(ハサミが便利ですよ。)
- Q. 出汁以外のアレンジ方法を聞かせて下さい。
- A. 刻んだ昆布と、同じ刻んでさつと熱湯に通した胡瓜や人参、生姜などと「たわりのつゆ」に漬け込みは、味わい深い福神漬風に。茹でたキャベツや葉物に混ぜ合わせれば、旨味が野菜に移り料理の旨味が香気段上がります。よく佃煮にしますか、「煮るには量が少なくて」との方は刻んで冷凍しためればいい。一度煮てしまえば梅干しと共にさつとお茶請けに。仲間のとろろ昆布があったら、薄く短冊に切った大根、胡瓜をさつと熱湯を通しておきます。少しづつと野菜の水で、とろろ昆布がわっとしてくるので、更に手で薄く染みせて出来上がり!

生産者つうしん!!

大震災後、宮城県の大蔵郡を中心に水産業者や農業生産者の皆さんは、大きな被害を受け、ご家族まで亡くられた方もあります。これからの復興に向けて皆さんの力を合わせて行きたいと思っております。

石巻の再開生産者第1号としてがんばっています!!

丹野商店
6月2日より丹野商店の商品を再開しました。現在は震災前には倍以上の作業量が必要で従業員5人で行っていた製造も現在は2人で行っています。他の従業員には自給特権をお預かりしており石巻を営む被災地では雇用問題も深刻です。そんな中でも丹野さんは「いつまでも休んでいては自分の商品を楽しみに待っている組合員さんに申し訳ない。1日でも早く商品を利用してほしい。早く震災前の日常に戻るようになりたい。」と、前向きにこの震災を乗り越えようとしております。多くの組合員が被災地域の商品を利用して、震災前の日常に戻ることが、生産者の復興につながると思います。商品部 相澤俊介



「自慢の一品です!!」
丹野商店
丹野徳雄さん

原発に頼らない社会へ

福島原発事故によって、空気や海や土壌に放射能汚染が広がっています。多くの組合員が、もっとも放射能に弱い子ども達のことを心配しています。学習会や行事に参加して、原発事故や放射能汚染の状況、それらへの対処の仕方などを学びましょう。正しい知識、正確な情報が大切です。そして同じ思いを持つ多くの人と話し合ひましょう。5月17日、仙台のお母さん達も子ども達を守ろうと立ち上がりました。約50人のお母さん達が集まり、仙台市教育委員会に、「カイカ-カウンターを幼稚園、保育所、小中学校に設置し、建物内の空気、園庭や校庭上の放射能濃度の測定をおこなうように指導して下さい。」「水泳用プールに関しても、入水時にはプールの放射性物質濃度を測定して下さい。」等々の要請書を提出したので。私たちも幼稚園や学校生活を不安なことがあれば、学校や教育委員会に聞いてみましょう。子ども達の未来のために自分達のできることを見つけましょう。子ども達の未来のために放射能測定実験担当理事 鈴木智子

CINEMA
シネマ情報
6月19日(日)
仙台市護国館4Fホール

監督 鎌仲ひとみ
ドキュメンタリー映画
ヒバクシャ
未来のために、子供達のために。いまこそ「放射能」と向き合おう。ヒバクシャ。その現実を知り、語り合う。
チケット 前売券 1000円
当日券 1300円
高校生以下 無料
予約お問い合わせ先 わかぬの会 電話 090-5402-9952(ひびせ)